

自由民主党

経営企画部長 東大阪市の魅力アピール推進会議を設置し、検討している。今後とも大阪ミュージアム構想を初めとした関連事業とも連携を図りながら、市の魅力発信に積極的に取り組んでいく。

―石切駅のエレベーター―
問 交通バリアフリー基本構想では、バリアフリーがおくれていると認識しながら石切駅駅舎のエレベーター整備が外されている。近畿日本鉄道は国から石切駅



交通バリアフリー化が遅れている近鉄石切駅。エレベーター設置をはじめ、早急な整備が望まれます。(近鉄石切駅)

にエレベーターを設置すべしと指摘され、市に相談されたそうである。事業主体は近鉄であるが、市としてどのような考え方をしているか。

通バリアフリー法で規定する重点整備地区には該当しないが、バリアフリー化が著しくおこなわれている地区と認識しており、補助制度の存続を国に働きかけ、近鉄と積極的に協議していく。

福祉部長 近鉄石切駅は交

さわやかな風

代表質問 飯田 芳春
個人質問 松平 要

第四次実施計画の財源不足約百五十八億円 今後の収支展望を明らかにせよ ― 独居高齢者の安全と安心にむけた施策の充実を

―これ以上の市民負担を増やさないために―
問 第四次実施計画は、経

常収支比率九九%と非常に

硬直化した財政状況を背景に、行財政改革の効果額を見込んでなお二年間で約百五十八億円の財源不足となる見通しの下で策定されている。それでも計画どおり行えれば良しとするが、この収支展望のまま計画

どおりとならなければ、赤字だけが残り、さらなる市民負担を招くことにつながる。

今後の財政収支展望は、計画どおりとなるのか、その見通しをどう考えているのか。また、経常収支比率の見通しはどうか。市税については、今日的な構造不況を背景とした業績悪化が一段と進み、とりわけ法人市

民税の落ち込みが予測されるが、その見通しはどうか。

財務部長 収支展望については、景気後退の影響により百五十八億円の財源不足が予測され、非常に厳しい状況であると考えている。経常収支比率は、市税収入の減少や社会保障関係経費の増加により、今後の見通しは非常に厳しいと予想され、経済対策などによる景気の下支えや徹底した行財政改革による財源の確保に努めたい。法人市民税は、早期の回復は見込めず、当分は厳しい状況が続くと考えられ、収納努力を重ねる税の確保に一層努める。

民生リベラル東大阪

いるのか疑問を抱かざるを得ない。どのように能力評価し昇任の判断をしようとするのか。

理事 これまでは所属長の推薦を参考に能力評価を行ってきたが、今後は本人の昇任の意思を十分確認する

さきがけ

代表質問 中西 進泰

日新高校に市立高校としての独自性を、給食に米粉導入の検討を！

―日新高校の取り組みについて―
問 日新高校は創立八十八周年を迎える伝統ある市立高校である。市立高校として個性化を図り、独自性を

―緊急通報システム普及にむけた課題整理を―
問 独居高齢者向けの緊急通報システムについて、利用希望者数や必要世帯数も把握できていないとのことであるが、独居高齢者の安全と安心のため、システムの普及、充実を図るには必要世帯数の把握や消防局との連携強化が必要ではないか。

福祉部長 利用者の需要等の把握を図るとともに、利用条件となっている協力員の確保については地域の団体に協力を求めたい。また、消防局との連携を進め、地域で独居高齢者を支えるネットワークの強化を図る。

―学校給食における米粉の導入について―
問 日本の食糧問題や食の安全を考えると、食料自給率の向上は重要な課題である。国も米の消費拡大を呼びかけ、給食のパンにも小麦粉のかわりにすべて米粉を使用する自治体も出始めている。本市の給食へ米粉を導入できないのか。

教育監 市、校区等の様々なイベントで地域交流を図っており、今後も「魅力ある信頼される学校」となるよう地域貢献に努める。

学校管理部長 米粉は小麦粉より高価であり常に使用することは困難。お楽しみパン等で米粉パンを導入する等献立内容で検討する。

持ち、本市の教育財産として大切に育てなければならぬ。毎年親善使節として公費留学を市としてバックアップしていることは市立高校としての特色である。クラブ活動も盛んで話題のラグビー部の他にも吹奏楽部等すばらしい実績を残すクラブも増えてきている。このような姿をPRし、府立高校では難しい市立高校の特徴である地域との交流を盛んにし、地域に貢献すべきと考えるがどのような活動をしているのか。

ととも経験年数、人事評価、昇任試験の要素を組み合わせたものに見直し、客観性と透明性を高めて公正な昇任管理に努めたい。



本市で唯一の市立高校として創立88周年を迎える日新高校。地域に根ざした特色ある学校づくりが求められます。(日新高校)